資料４

■伊藤委員から事前に頂戴した御意見について

「地域ごとの資産保有の最適化検討」の今後の進め方について、３月８日（水）に伊藤委員へ説明し、御意見をいただきました。

＜伊藤委員＞

●地域への説明について、**しっかりとした人がコーディネーターをやり、かつ慎重に進めないと**、市の方針とは逆な方に進む可能性がある。**どうコントロールするのかが重要**。

●実行計画を作っても、うまく動かないケースは公共施設の場合よくある。**他都市事例も参考に**した方がいい。

●**無作為抽出で参加者を募る会議**は良くあり、多摩市でも図書館の検討で行っていた。

●ワークショップにおいては、特定の、利用している団体、利害関係のある人の意見は多く出てくる。一方で、**参加しない人の意見が後から出てくることもある**。市議会にはしっかりとした説明をした方が良い。

以上